

ハイグレード「みみっこ[®]」タスカルファイターF 技術資料

【多量に使用されてきた化学肥料や農薬で汚染され「地力」が落ちた大地を再生するために、化学物質を使用しないで 4 億年も前から生息し健全な土作りをしてきている「ミミズ」が持つ土壌菌や自然界の産物を原料として開発された大分県産の土壌改良植物活性材】

構成成分；微生物・酵素・ミネラル配合（動植物由来）・腐植酸（フルボ酸）



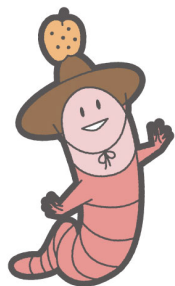
ima アグリサービス

大分県大分市中央町1-4-24 大分セントラルビル2F

E-mail；info@mimicco.com

HP；<http://mimicco.com>

2020.10改定



タスカルファイターFとは

「みみっこ」農薬分解剤として特許を取得しています。

農薬分解剤特許 No2867059

○タスカルファイターFの含有成分

含有用微生物(ミミズの体内およびフン土中微生物・土着菌)

●バクテリア

- ・バチルス属・セルロモナス属・エリシペロスリックス属・フラボバクテリウム・ラクトバチルス属・レオコノストック属・マイクロコッカス属
- ・マイコバクテリウム属・ニトロソモナス属・ペディオコッカス属・シュードモナス属

●放線菌

- ・ゴルドナ属・プロミクロモナスポラ属・ロドコッカス属

●糸状菌

- ・フザリウム属・ゲオトリカム属・トリコデルマ属

●酵母菌

- ・カンディタ属・クリプトコッカス属・トリコスポロン属

(熊本県工業技術センター調べ)

タスカルファイターF成分表

(mg/L)						
pH	5.9	ミネラル	リン酸	カリウム	カルシウム	マグネシウム
EC	1.09		116	103	75.8	16
窒素			塩素	硝酸	硫酸	
			63.6	41.4	17.3	

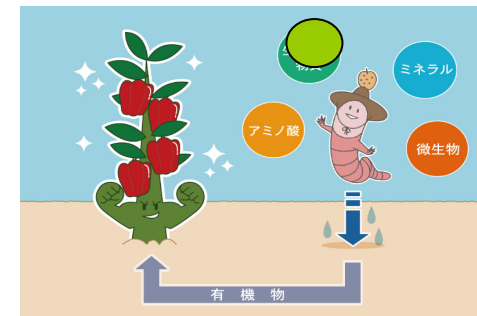
(榎みらい蔵 農産分析科学研究所分析)

アゼツシ・ミミズが持つ含有アミノ酸

単位 PPM				
略号	名称	ふん土	ミミズ	特徴
Asp	アスパラギン酸	-	56.80	呈味、甘味、色素、香气
Glu	グルタミン酸	-	200.86	呈味、耐寒性、抗菌性
Ser	セリン	-	126.84	呈味、甘味、
Asn	アスパラギン	-	13.42	
Gly	グリシン	-	123.40	呈味、甘味、香气
Gln	グルタミン	-	31.43	
His	ヒスチジン	4.04	49.67	
Thr	トレオニン	135.98	123.82	甘味、色素、
Arg	アルギニン	147.50	76.62	呈味
Ala	アラニン	-	229.77	呈味、甘味、
Pro	プロリン	11.16	93.34	甘味、香气、
Tyr	チロシン	13.08	74.52	甘味
Cys	システイン	17.18	26.64	
Val	バリン	-	111.36	呈味、甘味、色素、香气
Met	メチオニン	-	46.22	香气、抗菌性
Ile	イソロイシン	4.42	88.61	色素
Leu	ロイシン	-	187.18	呈味、色素、香气
Lys	リシン	-	130.12	甘味、香气、
Phe	フェニルアラニン	-	86.28	甘味、香气、

熊・工業技術センター調べ

タスカルファイターFで健全な土壌



タスカルファイターFは、基本水に「海洋深層水」使用し、アースワーム(ミミズ)との融合により開発された活力水で、自然界の産物をバランス良く調合し、農産物を生産する土壌に最も必要な微量元素など栄養素をふんだんに含んでいます。更に、フルボ酸も含んでいます。

①海洋深層水の特性 (微量ミネラル類70種類以上)

特性 (低温安定性・富栄養性・清浄性・熟成性・浸透性に優れる。)

②Earth Worm(地球の虫) (動植物ミネラル30種類以上含有)

畔津氏が開発した『アゼツシマミミズ』は、**アミノ酸19種・微生物100種**を含む。

③腐植酸 (動植物ミネラル70種類以上含有)

有機JAS認定資材 (**フルボ酸・フミン酸**含む) を使用。

タスカルファイターFは健全な土壌を作り安全・安心美味しい作物作りのため開発しました。

あなたも元気な苗・土作りを今日からはじめませんか？

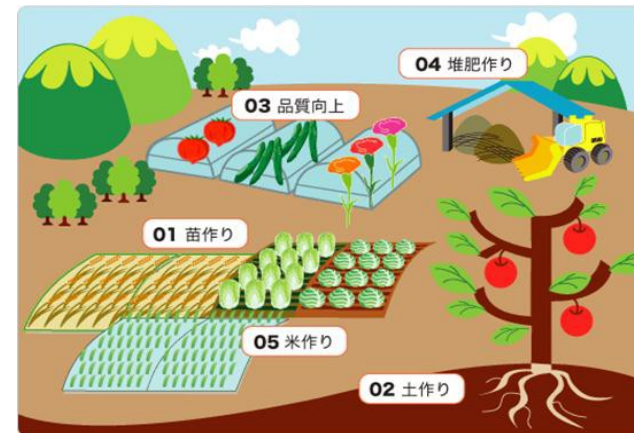
ポイント

タスカルファイターF の効果

タスカルファイターFに含まれる微生物・酵素・動植物性ミネラル・海洋深層水

・腐植酸の作用により下記の効果が期待できます。

- 残留農薬を含有微生物が水と二酸化炭素に分解し土壤改良を行います。
- 微生物の効果で土壤の団粒化を促進、作物が強い根を張ります。
- 土壤中の残留毒性物「アルカロイド等」を微生物が分解。連作可能な土壤にします。
- 微生物により堆肥の無機化を促進。堆肥を作物が吸収しやすい形にします。
- 製品に含まれる酵素類で作物の生育を促進します。
- 製品に含まれるミネラル・酵素・アミノ酸・フルボ酸・フミン酸などの栄養素をナノ水の効果で素早く畑の隅々まで供給します。



上記の効果により

- ① 作物が丈夫になり農薬が減らせます。
- ② 生育が促進され肥料が少なくて済みます。
- ③ 収穫時の収量や食味が良くなります。
- ④ 有機堆肥の作成が短縮されます。

これらの効果は実際に使用している農家さんから確認がとれています。

※完熟堆肥・有機質肥料の使用で相乗効果が増大します。

タスカルファイターFの安全性について

・有機 JAS 適合資材 {OEM}

・化学物質を使用しておりませんので、有機農法などの自然農法の邪魔をしません。

タスカルファイターF 使用者の生の声

● 〈 使用農家 〉 お客様の感想であり、全ての方に対して効果を保障するものではありません。

2020 年寄せられた情報

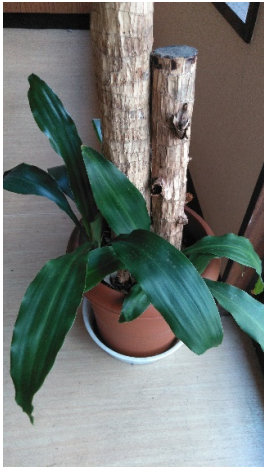
- | | | |
|-------|------|--|
| ☆伊万里市 | 南〇様 | 土がふかふかになってきた。 |
| ☆北九州市 | 〇見様 | 野菜の根元に 1 回/週 5 回散布、野菜の緑色が濃い、万田酵素に引けを取らない。土づくりをするときに使用する。 |
| ☆大分市 | 姫〇様 | 新芽を出した観葉植物 8 月まで咲き誇っているシクラメン 枯れかけていたシノブがよみがえった。 |
| ☆大分市 | 〇宮様 | 無農薬、無化学肥料、無除草剤での野菜栽培をして、病害虫による被害が少ない。 |
| ☆玖珠町 | 永〇様 | トマトの立ち枯れ病に数回葉面散布した。完全に立ち枯れ病が解消して蘇った。感激！ |
| ☆大分市 | 〇原様 | トマトの芽・花付が良い。2 番花の収量が良い。アイメック農法で灌注している。 |
| ☆九重町 | 〇々〇様 | 梨に 2020 年から使用。実の付き具合、葉の勢いがみられる。黒星病が解消した。来年は拡大したい。 |
| ☆日出町 | 岡〇様 | 梨に 8 年前から使用。病気になりにくくなった（黒星病/黒斑病/輪紋病など） |
| ☆国東市 | 元〇様 | オリーブ樹周囲に数回散布、ミミズが増えた。 |
| ☆宮崎市 | 内〇様 | 国産無農薬バナナに使用 5 ヶ月過ぎに生育に違いがみられ、糖度が 4 度近く増し 28.6 度になった。 |
| ☆熊本市 | 〇庄様 | メダカ・金魚の水槽に微量投入 メダカが元気で殆ど死なない。80L 水槽の汚れが少なく水の交換回数が減った。 |

タスカルフアイターF 実証例

●お客様から送られてきた情報から抜粋。

観葉植物

樹勢が良い



新芽を出した。



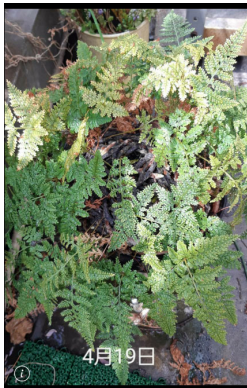
シクラメン

6月まで花芽が付いて咲いている。



シノブ

4/9日枯れかけている。



6/17日 樹勢が増し蘇り。



野菜

根菜野菜の収穫量が増えた。病気や虫食いも少ない。



商品紹介

タスカルフайターF 商品形態



- タスカルフайターF 20
内容量 20L



- タスカルフайターF 10
内容量 10L



- タスカルフайターF 1000 250
内容量 1000ml 250ml

タスカルフайターF 使用方法

水田稲作

時期	使用量	希釈率	使用方法
育苗時	200 cc	約 500 倍	ビニールカバーを剥した後 3 日おきに 2～3 回散布
定植時	10ℓ	原液	10～15 日以内に、 水の取入れ口に注ぐ
定植後	10ℓ	原液	幼穂形成期に 水の取り入れ口に注ぐ

花木栽培

時期	使用量	希釈率	使用方法
土作り	15ℓ	約 100～ 200 倍	堆肥すき込み時に 土壌散布
育苗	200 cc	約 500 倍	期間中 2～3 回 育苗ケースに散布
定植後	500 cc ×6=3ℓ	約 1000 倍	月 2～3 回程度 葉面散布

露地栽培

時期	使用量	希釈率	使用方法
土作り	20ℓ	約 100～ 200 倍	堆肥に直接散布
育苗	200 cc	約 500 倍	期間中 2～3 回 育苗ケースに散布
定植後	0.5×6 =3ℓ	約 500 倍	月 1～2 回程度、 葉面散布

果樹栽培

時期	使用量	希釈率	使用方法
土作り	10ℓ	約 100 倍	11 月～3 月 堆肥すき込み時 土壌散布
	7ℓ	約 100 倍	4 月～7 月 圃場全体に散布
育成	1ℓ×3 =3ℓ	約 500 倍	月 1 回程度、圃場全体に 葉面散布

ハウス栽培

〈10a(1 反)あたり〉

時期	使用量	希釈率	使用方法
土作り	15ℓ	約 300 ～500 倍	堆肥すき込み時又は 定植 2～3 週間前に土壌散 布
育苗	200cc	約 500 倍	期間中 1 週間おきに 3 回 ポットに散布
定植後	0.5×3 =1.5ℓ	約 500 倍	3 日おきに灌水で適宜散布
	0.5×6 =3ℓ	約 1000 倍	月 1～2 回程度 葉面散布

○土作り時—・残留農薬分解・土壌、根張り強化
・微生物、生成物供給

○育苗時—・樹勢、根張り強化

○定植後—・樹勢、抵抗力強化・活着促進

など様々効果が期待できます。

※使用量、回数、希釈率は一般参考値です。※殺菌剤・殺虫剤・石灰チッソの併用は避けて下さい。完熟堆肥・有機液肥の併用でより効果を発揮します。